



羽田空港は、OAG 社の実施する定時運航順守率ランキング
「OAG Punctuality League 2019」において4年連続 世界第1位に
(メガ空港部門) 世界第1位



2019年3月15日 授賞式の様子

左 : OAG アビエーション ワールドワイドリミテッド
Mayur Patel 様 シンガポール支社/JAPAC セールスディレクター
中央左 : 東京国際空港ターミナル(株) 安嶋 新 常務取締役
中央右 : 日本空港ビルディング(株) 鈴木 久泰 代表取締役副社長 執行役員
右 : OAG アビエーション ワールドワイドリミテッド
古谷 すみれ様 セールスマネージャー

英国の OAG 社^(※1) が実施する定時運航順守率ランキング調査「OAG Punctuality League 2019」^(※2) の「メガ空港部門」^(※3) において、羽田空港^(※4) の国内線・国際線が4年連続で世界第1位となりました。

4年にもわたり、このような表彰を受賞できましたのも、各航空会社、国土交通省航空局東京空港事務所をはじめとする全ての空港関係者のチームワークによって羽田空港の定時性に力を注いできた結果であると、大変光栄なことと受け止めております。

2020年の東京オリンピック・パラリンピック競技大会を控えている中で、今後もオール羽田で連携し、国内線・国際線旅客ターミナルともに、利便性・快適性・機能性に優れた施設とサービスを提供してまいります。

本件に関するお問い合わせ:

日本空港ビルディング株式会社 広報室 TEL:03-5757-8030 9:00-17:30(土日祝除く)

東京国際空港ターミナル株式会社 企画部 TEL:03-6428-5901 9:00-17:30(土日祝除く)

HANEDA

Tokyo
International
Airport



(参考) OAG Punctuality League 2019 より抜粋

(2018年 メガ空港部門 (※3) 定時運航順守率 世界第1位)

順位	空港名	コード	定時遵守率
1	東京国際空港 (羽田空港)	HND	85.62%
2	アトランタ国際空港	ATL	82.23%
3	チャンギ国際空港	SIN	80.70%
4	デンバー国際空港	DEN	80.65%
5	ロサンゼルス国際空港	LAX	79.95%

※1) OAG (オフィシャル・エアライン・ガイド) アビエーション ワールドワイドリミテッド社
(=グローバル航空データソリューションプロバイダー)

英国に拠点を置く航空機運航情報会社。世界の航空関連データに関する収集および提供を行っている。

OAG社 ホームページ: <https://www.oag.com/>



※2) OAG Punctuality League 2019 Based on full year data 2018

2018年(暦年)の全世界の提供座席が250万座席以上の空港を対象とし、その運航データから、定刻より15分以内の遅れを“定時運航”と定義した上で定時運航順守率を集計し、空港規模や航空会社別などカテゴリー別の定時運航順守率ランキングをまとめた報告書。

「OAG Punctuality League 2019」:

<https://www.oag.com/2019-airport-airline-on-time-performance-report>

※3)メガ空港部門 (mega category)

出発便の年間提供座席数が、3,000万座席以上の空港

※4)羽田空港

羽田空港は、国内線第1、第2旅客ターミナルを日本空港ビルディング株式会社が、国際線旅客ターミナルを東京国際空港ターミナル株式会社が、それぞれ所有、管理・運営をしています。